

事業番号	04 10 25	事業改善シート (26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難聴児支援センター事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	保健・疾病対策課		
	施策の総合的展開	7-2 子育て先進県の実現		E-mail	hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp		
		3 子育て支援体制の充実		実施期間	H19 ~		

1 事業の概要

目指す姿	新生児聴覚スクリーニング等により早期に発見された難聴児(疑い含む)保護者の、児に対する障害や将来への不安を軽減し、良好な親子関係を確立し、適切に療育へ結びつけることで、その後の言語獲得能力を高める。 従来のろう学校を基点とした支援をさらに広げ、児に適した医療、保健、福祉を含めた地域支援体制を図る。
------	--

現状 (予算編成時)	平成24年度に難聴児支援センターが対応した相談件数は、1,406件で6歳以下が60%を占めている。
------------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり 【左記の説明、根拠法令等】 長野県難聴児支援センター実施要領 県民との協働による実施：実施は困難
----------	---

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数519件 (H24の実績からH29の目標件数までを1年間の目標件数に換算したもの)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	難聴児支援センター運営会議	直接	必要時関係機関との打合せを行い、運営会議は開催しなかった。	26	0	26
難聴児支援センター事業	委託	面接等による難聴児(疑いを含む)の保護者への療育支援、家族教室を実施	1,239	1,239	1,241	
難聴児療育支援員巡回相談	直接	学校訪問、家庭訪問等実施	237	44	199	
		合計	1,502	1,283	1,466	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,386	1,386	1,502	1,466
	補正予算				
	合計(A)	1,386	1,386	1,502	1,466
	Aの財源				
	一般財源	1,386	1,386	1,502	1,466
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	1,382	1,336	1,283		
概算人件費					
職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	2,208	2,162	2,109	2,292	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
関係機関との連絡支援件数	512	519	498	未達成	540

目標に対する成果の状況	支援件数は減少したが、難聴児と親等への直接支援を継続しながら、学校や医療機関との連絡調整に関する役割は果たせている。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようになりたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 医療の進歩、療育体制の充実をふまえて、難聴児療育支援員のコーディネート機能を伸ばしていく。
------------------	--